

# ACCENTURE GOOGLE LOGISTICS OPTIMIZATION PLATFORM : ACCENTUREとGOOGLEによる自動配車とルート最適化ソリューションのご紹介

## VIDEO TRANSCRIPT

Accenture Google Logistics Optimization Platformは、AccentureとGoogleによる自動配車とルート最適化ソリューションです。Googleのアルゴリズムを活用することによりAIが最適なルートを算出しながら、蓄積した実績データの高度なデータ分析・学習機能により、“永続的に進化し続ける仕組み”を強みとしています。

それでは、具体的な機能をご紹介します。まず、拠点の管理者はウェブ上の管理画面で、ドライバーや車両、オーダーの情報など、配送に関わるデータを登録します。スキル属性も入力可能で、冷蔵車など、車両を限定することが出来ます。オーダー情報は、Accenture Google Logistics Optimization Platformと基幹システムとの連携により登録が可能です。

続いて管理者は、当日の配達対象のオーダーの選択、配達指定時間などの詳細条件を設定、そして割り当てる車両を指定します。こうして登録されたパラメータから、AIが最適なルートを作成。各車両のルートが完成します。管理者が各ルートにドライバーをアサインして、準備完了です！

アサインされたドライバーは、スマートフォンのアプリで、配達する荷物と配送ルートを確認します。Google map ベースのナビゲーションを起動し、それに従って配達するだけで最適なルートを進むことができます。

また、荷物持ち出し登録、配達完了・持ち戻りの登録、勤怠などドライバー側の各種管理が、アプリ上ですべて完結でき、置き配の場合は写真の登録もアプリ1つで可能です。

こうした行動は管理者側にもリアルタイムで届き、車両の現在地などを随時管理することができます。Accenture Google Logistics Optimization Platformの最大の特長は、蓄積したデータを分析に使用することでルート作成が個社ごとに最適化されていくことです。

例えば「足跡機能」。ドライバーが実際に使用した着車ポイントをマップ上に登録できる機能です。足跡がつけられるごとにアイコンが濃くなっていくようになっており、多くのドライバーが高評価する着車位置を、視覚的に確認することができます。



ドライバーの経験をマップ上に反映させることで、集合住宅の入り口の位置や、一度の停車でより多くの荷物を届けられる着車位置など、ナビだけでは分からない現場の情報を、ドライバー同士で共有することが可能となります。

つまりAccenture Google Logistics Optimization Platformは、使い続けるほどに、個社の財産となっていくソリューションなのです。

効果は幅広く、走行距離の短縮によるCO2排出の削減、遅配率の低減、新人・ベテランドライバーの業務差異削減が期待できます。

そして何より、お届け予定時刻の正確度向上などにより、お客様満足度の向上も可能となるのです。

Copyright © 2023 Accenture  
All rights reserved.

Accenture and its logo  
are registered trademarks  
of Accenture.